

平成16年8月12日

第10期 第1四半期報告書

(平成16年4月1日から平成16年6月30日まで)

会社名(定款上の商号) 株式会社エイジア
 英文名(英文商号) AZIA CO., LTD.
 コード番号 2352
 代表者の役職氏名 代表取締役 江藤 晃
 本店の所在の場所 東京都品川区東品川3-27-25
 電話番号 03-5461-0848
 連絡者 取締役 北村 秀一

四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科目	期別 第10期 第1四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日	当期累計 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日	前年同期累計 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日
(経常損益の部)			
営業損益の部			
営業収益	68,834	68,834	50,108
売上高			
営業費用	30,266	30,266	23,653
売上原価	29,804	29,804	17,973
販売費及び一般管理費			
営業利益	8,763	8,763	8,481
営業外損益の部			
営業外収益	110	110	5
営業外費用	252	252	209
経常利益	8,620	8,620	8,276
(特別損益の部)			
特別利益	-	-	-
特別損失	-	-	-
税引前四半期純利益	8,620	8,620	-
法人税、住民税及び事業税	-	-	-
四半期純利益	8,620	8,620	8,276
前四半期繰越損失	17,528	17,528	36,387
四半期末処理損失	8,907	8,907	28,111

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科目	期別 第10期 第1四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日	当期累計 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日	前年同期累計 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日
期中平均株式数	2,581株	2,581株	2,432株
一株当たり四半期純利益、	3,340円13銭	3,340円13銭	3,403円07銭
潜在株式調整後 一株当たり四半期純利益	—	—	—

注) 潜在株式調整後一株当たり四半期純利益は期中平均株価の算定が困難であるため記載しておりません。

株式会社 エイジア

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別	当期累計	前年同期累計
	第 10 期 第 1 四半期 自平成 16 年 4 月 1 日 至平成 16 年 6 月 30 日	自平成 16 年 4 月 1 日 至平成 16 年 6 月 30 日	自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日
ウェブキャス事業部	29,288	29,288	17,194
ソリューション事業部	24,352	24,352	23,897
クリエイティブ事業部	15,193	15,193	9,017
合 計	68,834	68,834	50,108

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 10 期 第 1 四半期
	第 9 期末 (平成 16 年 3 月 31 日現在)	(平成 16 年 6 月 30 日現在)
(資 産 の 部)		
流動資産		
1. 現金及び預金	82,630	99,809
2. 売掛金	61,514	45,157
3. 製品	2,322	2,256
4. 仕掛品	1,362	3,816
5. 前払費用	1,824	2,964
6. 繰延税金資産	17,089	17,089
7. その他流動資産	69	177
8. 貸倒引当金	300	300
流動資産合計	166,513	170,970
固定資産		
1. 有形固定資産		
(1) 機械装置	19,071	19,071
(2) 工具器具備品	1,954	1,954
(3) 減価償却累計額	18,714	18,932
有形固定資産合計	2,311	2,094
2. 無形固定資産		
(1) 電話加入権	149	149
(2) ソフトウェア	3,631	3,554
(3) 商標権	528	511
無形固定資産合計	4,309	4,216
3. 投資その他の資産		
(1) 長期前払費用	485	1,338
(2) 差入保証金	3,584	3,541
(3) 出資金	100	100
投資その他の資産合計	4,169	4,980
固定資産合計	10,791	11,291
資産合計	177,304	182,262

(単位：千円)

科目	期別	
	第9期末 (平成16年3月31日現在)	第10期 第1四半期 (平成16年6月30日現在)
(負債の部)		
流動負債		
1. 買掛金	9,820	6,787
2. 1年以内返済予定 長期借入金	6,427	5,800
3. 未払費用	11,138	12,331
4. 未払法人税等	289	-
5. 未払消費税等	4,624	1,769
6. 前受金	36	36
7. 預り金	701	1,790
8. 賞与引当金	4,210	6,316
流動負債合計	37,249	34,831
固定負債		
1. 長期借入金	14,283	13,038
固定負債合計	14,283	13,038
負債合計	51,532	47,869
(資本の部)		
資本金	88,900	88,900
資本剰余金		
資本準備金	54,400	54,400
利益剰余金		
四半期末処理損失	17,528	8,907
資本合計	125,771	134,392
負債・資本合計	177,304	182,262

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科目	期別	
	第9期末 (平成16年3月31日現在)	第10期 第1四半期 (平成16年6月30日現在)
発行済株式総数	2,581株	2,581株
一株当たり純資産	48,729円77銭	52,069円89銭

(4) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第5経理の状況 重要な会計方針」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法
各四半期の減価償却費は年間発生見積額の4分の1に該当する金額を計上しております。有形固定資産に関しては貸借対照表上、減価償却累計額として間接控除方式で表示しております。
2. 消費税等の会計処理
仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ流動負債の未払消費税等として表示しております。
3. 賞与引当金の計上基準
従業員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間を基礎に当第1四半期の負担に属する支給見込み額を計上しております。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書については、会計監査を受けておりません。

(5) 会計方針の変更

該当事項はありません。

第10期 第1四半期（平成16年4月1日から平成16年6月30日まで）の業績の概況

当該第1四半期におけるIT関連業界におきましては、企業業績の回復を背景に投資意欲は徐々に高まり、コンピュータ関連機器がビジネス向けおよびコンシューマ向けともに回復基調となり、情報化投資は総じて好転しつつあります。

このような状況の中、当社は今期の重点課題の取り組みである優秀な人材の確保、各事業間のさらなる相乗効果の確立を推進してまいりました。また、営業戦略として、弊社のコアビジネスであるCRMアプリケーションソフト「ウェブキャスシリーズ」の広告宣伝を積極的に行うとともにベンチャー企業とのアライアンス（協業）によるビジネス機会の拡大を展開してきた結果第1四半期の業績の概況は以下の通りとなりました。

- (1) ウェブキャス事業は、「WEB CAS シリーズ」のバージョンアップの開発に積極的に取り組むとともにアライアンス展開等によるビジネス機会の拡大も図ってまいりました。その結果、大手企業を中心に導入が決まり、売上高 29,288 千円となり、前期に比べ 70.3%増加しました。
- (2) ソリューション事業につきましては、継続的なクライアントからの案件と人材確保に注力した結果、売上高 24,352 千円となり、前期に比べ 1.9%の微増となりました。
- (3) クリエイティブ事業につきましては、大手・中堅企業にフラッシュ制作を中心とした高付加価値なコンテンツ提供を行うことができ、売上高 15,193 千円となり、前期に比べ 68.5%増加致しました。

この結果、当四半期につきましては、売上高 68,834 千円（前年同期比 37.4%）、営業利益 8,763 千円（前年同期比 3.3%）、経常利益 8,620 千円（前年同期比 4.2%）、四半期純利益 8,620 千円（前年同期比 4.3%）となりました。

第10期通期の売上高及び利益の予測について

第10期通期の売上高および利益の予測につきましては、従来通りです。

しかしながら、当社コア商品であるウェブキャスシリーズの新技術及び新製品等の対応が遅れた場合、当社の有する技術・サービスの陳腐化、業界に於ける他社との競争力低下から、当社の業績に悪影響を与える可能性があります。

(単位：千円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	160,000	32,000	19,040
通期	400,000	80,000	47,600
前期実績	263,423	32,380	18,859

資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減 (単位：千円)

科目	期別	第10期	第1四半期
		〔自平成16年4月1日 至平成16年6月30日〕	
現金及び預金の増減額			17,179
現金及び預金の期首残高			82,630
現金及び預金の四半期末残高			99,809

(主な増減理由)

主な増加は売掛金の回収によります。

(2) 長期借入金の増減 (単位：千円)

科目	期別	第10期	第1四半期
		〔自平成16年4月1日 至平成16年6月30日〕	
長期借入金の増減額			1,872
長期借入金の期首残高			20,710
長期借入金の四半期末残高			18,838

(主な増減理由)

金融機関への借入金返済 1872 千円。

(注) 長期借入金は1年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

その他

該当事項はありません。